

建設関連業務委託の安全管理に関する特記仕様書

第1条（目的）

この特記仕様書は、静岡県交通基盤部が所管する建設関連業務委託の事故防止を目的として、業務委託共通仕様書（測量作業共通仕様書第133条、地質・土質調査業務共通仕様書第133条、土木設計業務等共通仕様書第1132条）で規定する「安全等の確保」について、次のことを定める。

第2条（事故の予測と事故対策の実施計画）

受注者は、業務着手に先立ち、当該業務における現場作業で予想される事故をリストアップしたうえで、過去の事故事例等を参考として、当該業務の安全対策について定めた「安全作業宣言（様式1）」を作成し、業務計画書に添付すること。

第3条（安全作業宣言の内容）

「安全作業宣言」に記載する事故は、「建設関連業務委託事故防止行動計画」の基本方針に定める重点災害および現場作業の実施にあたり特に注意が必要なリスクの中から抽出して記載するものとする。「安全作業宣言」の作成にあたっては、事前に現場状況等を確認し、現場条件、業務内容に即した安全対策の具体的な実施計画を明記すること。

第4条（作業員への周知）

受注者は、現場作業の実施に先立ち、安全作業宣言に記載した事故リスクや安全対策及びその留意点について、作業員への周知を徹底するとともに、宣言内容を踏まえた作業を実施することで、事故の発生防止に努めること。

第5条（安全対策の改善）

受注者は、当該作業終了後、実施した安全対策について、今後受注する業務の安全対策につながるよう、その効果を検証し、「安全作業宣言」の効果検証欄に追記して監督員に提出すること。

第6条（その他）

その他、疑義が生じた場合は、監督員に確認すること。

安全作業宣言

業務名 : _____

受注者 : _____

業務代理人 : _____

本業務における現場作業に当たっては、測量法などの関係法令並びに
を遵守し、作業の安全対策を徹底するとともに、当該現場の
状況や類似業務における事故事例、作業経験等を踏まえ、下表の項目については特段の
注意を払い作業を実施します。

番号	予想される事故	左記の事故対策	対策における留意点	効果検証等

※ 「効果検証等」欄は、今後の受注業務の安全対策につながるよう、作業終了後に評価等を追記し、監督員に提出する。

安全作業宣言

受注者 : ○○○○測量設計(株)

業務代理人： ○○ ○○

本業務における現場作業に当たっては、測量法などの関係法令並びに「安全作業マニュアル（静岡県測量設計業協会）」等を遵守し、作業の安全対策を徹底するとともに、当該現場の状況や類似業務における事故事例や、作業経験等を踏まえ、下表の項目については特段の注意を払い作業を実施します。

番号	予想される事故	左記の事故対策	対策における留意点	効果検証等
①	【墜落・転落】 測量作業中の急傾斜斜面での転落	<ul style="list-style-type: none"> ● 浮石、浮根木などに十分注意する。 ● 墜落・転落が懸念される斜面等においては、命綱や梯子を設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 現場作業開始直前に作業者を集め、安全対策の再確認を行う。 	
②	【地下埋設物】 ボーリングによる地下埋設管の損壊	<ul style="list-style-type: none"> ● 施設管理者からの情報（図面）を鵜呑みにせず、周辺を手掘りで丁寧に試掘することで埋設位置を明確にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 埋設物管理者に立会を求める。 ● 深さ 2 m 程度まで確認する。 	
③	【通行車両損壊】 測量に伴う草刈り作業において、跳び石により通過車両を損傷	<ul style="list-style-type: none"> ● ネットにより防護する。 ● 誘導員が通過車両の存在を笛で合図する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 車両通過時には草刈り機の刃先を地面から離し作業を中断する。 	

※「効果検証等」欄は、今後の受注業務の安全対策につながるよう、作業終了後に評価等を追記し、監督員に提出する。

-<メモ>-

Step 1 …作業計画時に提出(表中は記載例)

- ・ 契約業務において重点災害に関するリスクを予想して対策及び留意点を記載
 - ・ 監督員と協議し、合意したうえで作業計画書に添付
 - ・ 記載事項を念頭におきながら作業を実施
 - ・ 適宜、改善・見直しを行い実務に反映

安全作業宣言

受注者：○○○○測量設計(株)

業務代理人： ○○ ○○

本業務における現場作業に当たっては、測量法などの関係法令並びに「安全作業マニュアル（静岡県測量設計業協会）」等を遵守し、作業の安全対策を徹底するとともに、当該現場の状況や類似業務における事故事例、作業経験等を踏まえ、下表の項目については特段の注意を払い作業を実施します。

番号	予想される事故	左記の事故対策	対策における留意点	効果検証等
④	【墜落・転落】 測量作業中の急傾斜斜面での転落	<ul style="list-style-type: none"> ● 浮石、浮根木などに十分注意する。 ● 墜落・転落が懸念される斜面等においては、命綱や梯子を設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 現場作業開始直前に作業者を集め、安全対策の再確認を行う。 	作業に入る直前に安全対策の再確認を行うことで、気の緩みやうつかり事故の抑制に効果があった。
⑤	【地下埋設物】 ボーリングによる地下埋設管の損壊	<ul style="list-style-type: none"> ● 施設管理者からの情報（図面）を鵜呑みにせず、周辺を手掘りで丁寧に試掘することで埋設位置を明確にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 埋設物管理者に立会を求める。 ● 深さ 2 m 程度まで確認する。 	試掘箇所が多くなったため、状況に応じて超音波探査等の検討が望ましい。
⑥	【通行車両損壊】 測量に伴う草刈り作業において、飛び石により通過車両を損傷	<ul style="list-style-type: none"> ● ネットにより防護する。 ● 誘導員が通過車両の存在を笛で合図する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 車両通過時には草刈り機の刃先を地面から離し作業を中断する。 	H=900 のネットを飛び越す飛び石が発生した。幸い通過車両はなかったが、以後 H=1500 のネットを使用した。

※「効果検証等」欄は、今後の受注業務の安全対策につながるよう、作業終了後に評価等を追記し、監督員に提出する。

追記

〈メモ〉

Step2 …作業終了時に「効果検証等」覧を追記して提出(表中は記載例)

- ・ 業務終了時に、今回作業の検証結果を追記(右覧)
 - ・ 監督員の確認を得た上で提出